

ME 筋痛性 脳脊髄炎 /CFS 慢性疲労 症候群



参加
無料

医療・福祉
関係者等対象

理解と支援のための
ZOOMセミナー

ME・筋痛性脳脊髄炎/CFS・慢性疲労症候群とは、これまで健康に生活していた人が、ある日突然、激しい倦怠感に襲われ、以降、微熱、頭痛、筋肉痛、脱力や思考力の障害などが長期に渡って続き、休養しても回復せず、健全な社会生活が送れなくなる原因不明の病気です。ME/CFSの推定患者数は10~30万人。そのうち1/4の患

者が社会的支援を必要としています。しかし、診断・治療にあたる医師が少なく、居住都道府県内の医師を受診している患者は3割にとどまり、県外通院を余儀なくされている患者は4割にもものぼります(厚生労働省調べ)。適切な医療や福祉サービスに繋げるために、ME/CFSの基礎的な情報と支援方法を、具体例を元に紹介します。

2021年3月24日(水) 18:30~20:30



ME/CFSとはどんな病気か

倉恒 弘彦 大阪市立大学医学部客員教授
大阪大学招へい教授



小児~移行期におけるCFSの実際

森 雅亮 東京医科歯科大学
生涯免疫難病学講座教授



医療ソーシャルワーカーの役割

室岡 明美 九州大学病院医療連携センター



ME/CFSの障害年金請求

安部 敬太 社会保険労務士



行政だからやるべき支援

赤垣 敏子 元青森市健康福祉部長

申し込み方法

下記QRを読み込んで、お申し込みください。



申し込み×切

3月22日

<https://bit.ly/3bpNMwU>

※ アーカイブ配信を予定しています。アーカイブ視聴を希望する方もお申し込みください。

定員 450名

参加対象

難病相談支援センター及び保健所の担当者
医療職/福祉職/教育関係者/相談員
ソーシャルワーカー/弁護士/社会保険労務士
行政支援申請手続きの窓口相談員
行政支援申請手続きの審査担当員

※文字通訳を行います。

主催

CFS支援ネットワーク
cfs-sprr.net@outlook.jp

後援

東京都/日本難病・疾病団体協議会
日本医療社会福祉協会(予定)/東京都医療社会事業協会